

令和2年度 三内丸山遺跡特別研究募集要項

三内丸山遺跡センター

1 趣 旨

特別史跡三内丸山遺跡は、縄文時代前期中頃から中期末までの大規模な集落跡であり、円筒土器文化の解明のみならず、縄文文化の研究においても欠くことのできない重要な遺跡です。

青森県教育委員会では平成7年度から、三内丸山遺跡の全体像の解明及び円筒土器文化及び縄文文化に関する調査・研究を進めるため、発掘調査や各種分析を行っており、さらに平成10年度からは特別研究として、考古学に限定せず、関連する他分野の研究者による研究を公募し、採択した者に委託してきました。令和2年度においても特別研究を次のとおり募集します。

2 研究テーマ

募集する研究は考古学や自然科学分野に限らず、関係する他分野からの応募も可能ですが、研究テーマは次の3つのいずれかとしてください。

- ①三内丸山遺跡に関する研究
(例) 三内丸山遺跡の遺構や遺物の研究
- ②円筒土器文化に関する研究
(例) 円筒土器文化の集落、生業、交流・交易、祭祀、墓制、環境等の研究
- ③三内丸山遺跡の保存・公開・活用に関する研究

※ 適切な研究の応募がない場合には三内丸山遺跡発掘調査委員会での審査の上、採択を見送る場合もあります。

なお、三内丸山遺跡若しくは、円筒土器文化に関する研究の割合が、研究計画の中で著しく低いと判断される場合は、採用されません。

3 採択件数及び委託費

採択件数は2件以内とします。また、委託費の総額は100万円で、1件あたりの上限は50万円となります。

4 応募資格

年齢、所属、研究実績を問いません(大学生、高校生も可)。ただし、これまで三内丸山遺跡特別研究の「個人研究」又は「共同研究」の研究代表者で2回以上採択されている場合は、応募できません。

5 応募方法

・応募は、研究計画書に必要事項を記入し、郵送、ファックス、電子メールのいずれかの方法で三内丸山遺跡センターへ提出してください。(※電子メールで提出した場合、セキュリティシステムによりメール不着の可能性もあることから、送信後に担当へ必ず電話で確認してください。)研究計画書の提出によります。用紙は、下記ホームページからのダウンロードが可能です。

6 提出期限

令和2年5月8日（金）必着（郵送の場合は、当日消印有効）

7 審査方法及び決定通知

- ・審査は、研究計画書の記載事項について、三内丸山遺跡発掘調査委員会委員が行います。
- ・採択/不採択については、令和2年6月下旬までに本人あてに文書で通知します。

8 委託契約

申請者又は申請者の所属機関と三内丸山遺跡センターが委託契約を締結します。

9 研究成果の報告

- ・令和3年3月末までに研究成果を報告書として三内丸山遺跡センターに提出していただきます。
- ・令和3年3月中旬開催予定の「特別史跡三内丸山遺跡報告会」で成果を発表していただきます。
- ・報告書は、三内丸山遺跡センター発行の印刷物等に掲載します。
- ・報告書は、PDFファイルで三内丸山遺跡公式ホームページにも掲載します。
- ・研究成果は、上記の三内丸山遺跡報告会での発表を最優先していただきます。

10 その他

- ・その他必要な事項は、三内丸山遺跡発掘調査委員会又は同委員会委員長と協議し、定めます。
- ・三内丸山遺跡センター職員が研究を支援し、円滑な運営を図ります。
- ・三内丸山遺跡に関する資料で研究に必要なものは可能な限り提供します。
- ・研究のために必要となる三内丸山遺跡に関する資料の有無については、下の問い合わせ先までご連絡ください。
- ・過去に採択された研究の概要は、三内丸山遺跡公式ホームページで見ることができます。

研究計画書提出先及び問い合わせ先

〒038-0031 青森市大字三内字丸山305

三内丸山遺跡センター 保存活用課 三内丸山遺跡特別研究担当

●TEL 017-781-6078 FAX 017-781-6103

●電子メール E-SJCC@pref.aomori.lg.jp

●三内丸山遺跡ホームページ <https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp>